

特集 予算審査

平成30年度の当初予算は、約121億3,300万円で、平成29年度当初予算と比較して約2,900万円の減額となりました。

市の借金である市債残高は、平成30年度末で前年度比約1億円増額の約127億2,800万円となり、市の貯金となる財政調整基金の残高は約1億5,000万円減の約7億1,200万円となる見込みです。

また、3月定例会では平成29年度3月補正予算について審議され、約1億6,500万円を追加し、平成29年度補正予算額は約126億500万円となりました。

このような平成30年度当初予算、平成29年度3月補正予算について、市議会ではどのような審議がされたのか、特集として紹介します。

新年度予算にみる 勝山市の動きを チェック!



特集 1 平成30年度予算について

新年度予算は、平成29年度決算における単年度収支欠損に見られる様に、近年の人口減少による地方交付税の縮小および市税収入の減少、対して医療福祉関係予算の歳出増の流れが変わらず厳しい予算案となっています。

さらに、新年度の福井国体開催関係予算の歳出においても、勝山市負担分は大きいものとなっています。

この点を踏まえ、予算委員会では効率的な財政運営を行っているか慎重に審査を重ねました。

財政調整基金残高や、市税収入の状況や市債残高に十分な注意を払うと共に、今後勝山市が継続していくためのまちづくり予算等には、各議員から様々な意見が出され活発な議論が交わされました。

中でもふるさと創生・移住関係の予算については、これまでの施策の効果の検証や課題点を踏まえ、市民の皆様が納得できる施策をとる意見が出されました。

本年度予定される勝山市ホームページのリニューアル等の広報活動、ふるさと納税制度の活用拡大などにより、勝山市の魅力を大きく広め、様々な形で人口増や歳入増につなげるため5日間にわたり審査を行いました。

福井国体開催関係予算では、約1億6,500万円が計上され、内訳は一般財源として7,100万円、県補助金等が9,400万円との説明がありました。競技の日程は、正式競技ではクレイ射撃が9月13日から17日、バドミントンが10月5日から8日、公開競技では綱引が9月22日、23日、デモンストレーションスポーツ競技としてパラグライダーが9月1日、ウォーキングが9月30日となっています。また、あわせて開催される全国障害者スポーツ大会では、バスケットボール（知的）が10月13日、14日となっています。

なお、災害対策費等については今後の補正予算の中で対応して行く予定とのことです。



平成29年度作成 移住促進パンフレット



福井しあわせ元気国体2018 福井しあわせ元気大会2018

第73回 国民体育大会 / 第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ